

「バーンロムサイ」について



タイの北部「チェンマイ」にある、HIVエイズに母子感染した子供達が暮らす生活施設です。代表である、日本人の名取美和さんが頑張っておられます。

背景としては、タイは非常にエイズの感染者が多く、特に知識の乏しい山間部を中心にエイズが蔓延しています。夫婦のどちらかが感染すると、結局夫婦がうつってしまいます。

そこから産まれた子供は99%エイズに感染して産まれてしまいます。産まれた後、両親と育てばいいのですが、残念ながら両親が亡くなってしまい、エイズという偏見と差別の中で生きていかなければならないという悲惨な状況があります。

その中、静岡中央ロータリークラブも4年前に提案し、募金活動が始まりました。

設立間もない頃は、エイズの発症を防ぐための具体的な手だてがありませんでした。エイズは発症したら確実に死に至ります。現在は発症させない為の薬があり、それを投与するようになって死ぬ子供はいなくなりました。

しかし残念ながら、抗HIV薬は万能ではなく、徐々に効かなくなってきました。一定の期間になると、とても高価でそれより強い薬が必要になってきます。

エイズというのは非常に感染力が弱いですが、通常生活の中ではほとんど感染はありません。粘膜からの感染があるので、性行為などで感染します。エイズにかかったということで、学校にも入れてもらえないという偏見がずっとありました。ですから、このような組織の中で、職業訓練を行ったり、自分達のやりたいことをやらせたいというのが名取代表の思いです。

運営資金を稼ぐために、ゲストハウスの運営や、オリジナルグッズ等の販売を行っています。子供達に対して、初めは与えるばかりでしたので、「自分達で稼いで自分達で生きていく」ということを知らせたいためにこの様なことを始めました。

静岡中央RCより名取代表へ
・2007年度(48万8,780円)
・2008年度(35万1,200円)

継続事業としていただきましたので、これからもご協力御願ひいたします。




CHILDRENS HOME
ban rom sai
<http://www.banromsai.jp/>
バーンロムサイ
ホームページより引用



■退会のご挨拶（見城さん）

あっという間に入会以来15年が過ぎました。まさか自分がここで退会の挨拶をするとは夢にも思っていませんでした。残念ながら諸般の事情により退会に至りました。本当に楽しい15年を過ごさせていただきました。辞めて少し離れて分かったのですが、ロータリークラブというのは素晴らしい団体だと思います。何年先か分かりませんが、目標「I shall return.」です！

委員会報告

- ・広報雑誌委員会（柳瀬委員長）
「ロータリーの友」の紹介

出席報告…………… 山梨 由博 副委員長

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	1/18	45名	31名	4名	—	0名	91.0%
前 回	1/25	45名	31名	4名	93.0%	(名)	—
本 日	2/1	44名	31名	4名	90.0%	(名)	—